

⑩ 14:20 秋月中学校 到着



「秋月城址」が今では「秋月中学校」として使われている



中学校の中を見てみたいし、中学生の感想も聞きたいです！

⑪ 14:25 久野邸 到着



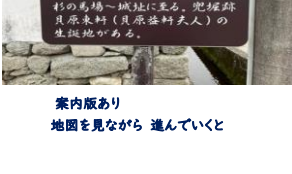
「久野邸」は 江戸時代の初期
秋月黒田藩の初代藩主・長興公に直接つがえていた
上級武士の屋敷で 秋月における 武家屋敷の中でも
特に大きな敷地をもっていることから
格式の高い家柄だったことがうかがえる
(※ネットより引用)



建物は 情緒あふれる茅葺きの母屋に
藩から預けられた 立派な瓦葺きの2階建

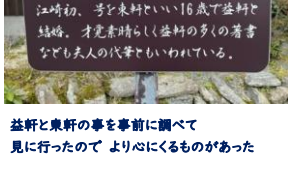
庭敷から見渡せる庭園もあり 山々を背景にした
その調和のとれた 見事な和の空間は
秋月名園のひとつに数えられるほど貴重
(※ネットより引用)

久野邸
中を見学したかったけど
この日は 臨時休園で
残念でした！…



案内板あり
地図を見ながら 進んでいこう

⑫ 14:33 貝原東軒 到着



益軒と東軒の事を事前に調べて
見に行ったので より心にくるものがあった



何だか 押みたくなる 空気がありました

【感想】

・貝原益軒が数多くの著書を残したのも 当時としては珍しく
85歳まで生き 仕事量もそれだけのもの
・象の鼻がのびるの事などなどおもしろい事
・秋月で生まれ 16歳で結婚し 42歳で晩年
・夫の貝原益軒と連れ添い 後援を降った
・貝原東軒は この46年間 どんな暮らしがあったのか
・実際に聞いてみたいと思った
・私は気持ちよく分らないし 20歳以上の年の差など
・私には気持ちよく分らないし 20歳以上の年の差など
・貝原益軒の「著書」や「人柄」「生き方」が好きで
・一緒にいろいろな事を行って 得たものが
・たくさんあったらうらやましい

・東軒がいたからという事も大きいですが
・益軒は 生まれつき病弱だった為 特に健康に関して学んだ事が大きく
・85歳まで生きられたのかな とも思った

・貝原益軒が 8才〜11才までの幼年時代に過ごした場所が
・「飯塚寺八木山」というのも びっくり！
・貝原益軒学習の碑があるようで 今度見に行きたいです(^^)

⑬ 14:42 瓦坂 到着



案内の通り
正門に続く坂で 土砂の流出を防ぐために
欄干に瓦が敷き詰められている

※当時はこの奥に 黒門 があったようです

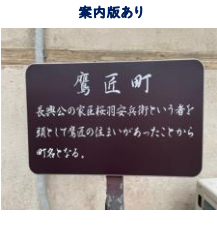


↑ 坂から撮影

ほんとに瓦が敷き詰められていて
当時の知恵と歴史が感じられました

⑭ 14:45 カフェ & レストランびっさい 到着

瓦坂からすぐ近くにある お店
左側の無い 道へ進むと 見えます！



今までの雲頭瓦とは 違うお店



↑ お店の中



↑ 外には デッキもありました！



メニューは たくさんあり どれも 美味しそうです！
人気は ハンバーガーのようです！

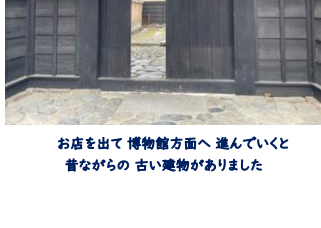
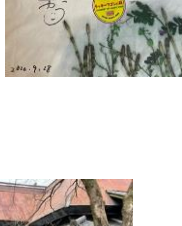


↑ 自家製のベーコンエッグバーガー

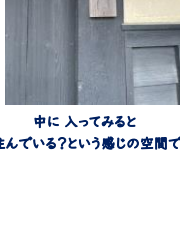
ハンバーガー
美味しかったです！
また 絶対行きたいです
(^^)/
※古民謡メニューが
気になる！！



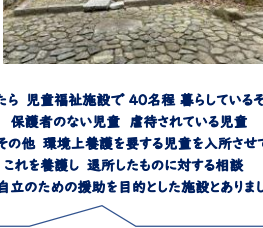
テレビの取材 新聞など
サインが 沢山ありました！



お店を出て 博物館方面へ 進んでいって
昔ながらの 古い建物がありました



『古民謡』と後札があり
中に入ってみると
誰か住んでいる？という感じの空間でした



側へみたら 児童福祉施設で 40名程 暮らしているそうです
保護者のない児童 虐待されている児童
その他 環境上 養育を要する児童を人として
これを養育し 適当な生活にすることを目標
自立のための援助を目的とした施設がありました

こういう施設があって 児童達が幸せに暮らせれば
よいけど 心の傷というか さみしさは一生消えない気がする
でも自分に何が出来るかは 正直 何も出来ない
何か 考えさせられるものがあります

⑮ 15:10 秋月 博物館 到着



歴史を感じる 門構え



この日は ひな人形の展示もあり
一緒に見学することができました (^^)



昔ながらの たくさんの ひな人形が飾ってあり
いろいろな ひな人形を見ることができました！



↑ 博物館の敷地内
もともとは 江戸時代 藩校が置かれた場所
現在は博物館となっていて 博物館もありました



博物館内 入口

館内は 撮影禁止の為 写真は撮れなかったけど
いろいろな物が見れたり 知れたりして
冒へ行ってほしい場所だと思います！

【博物館の感想】

博物館は 歴史と文化を知る事ができました
秋月の時代 秋月藩の時代など
その時代の物 写真や 模型など 展示してあり
すごいなーと 思いました！

その中でも 博物館で 一番印象に残ったのが
「子防接續」の絵でした

1790年2月14日 日本で初めての接種に成功し
子防接續は秋月藩から始まったという事を知り
興味がありました

江戸時代に流行した感染症(はしか)で
多くの人が 子供が亡くなる死んでいくそうです

多くの子どもたちの命を守るため
日本で最初に子防接續を行った人物が
秋月藩医・緒方春樹 (おがたしゅんそく)で
久留米藩の瓦葺 (かわらばやし) 家に生まれた 緒方は
医者の養子となり 長崎に留学し
西洋の子防接續である種痘術を研究しました
その後 秋月藩医として
藩主の健康管理や町民の治療を行っていたそうです

1789年に種痘術が大流行し 緒方は研究を重ね
すでに発病している患者の咳き出した物を採取して
これを乾かして それを健康な人の鼻から吸入させて
体内に「はしか」のウイルスを注入する
独自の種痘術 (しゅうじゅう) を考案したが
人の命に関わる実験に臨み切れず 時間だけが過ぎたそうです

そんな時「私の子どもで試してください」と申し出たのが
上秋月の大庄屋・天野基左衛門 (あまのじんざえもん)
緒方は何度も断りましたが 天野の熱意に動かされ
種痘を実施することになり
1790年2月14日 日本で初めての接種に成功したとあります



←この伝染病に挑んだ人々 原画展
〜子防接續 秋月藩〜
2/13〜4/10まで
博物館で見ることができます
※ちやうど 見て良かったです (^^)/

これを 初めて知って 今の子防接續があるのは
緒方さんの努力が実ったもので 感謝したいと思います

また 天野基左衛門は
実の子供をよく実験台にできたと思います
もし 今天野さんに会えたら
自分の子供を犠牲にできた 心臓を聞きたいです
失敗して 死ぬかもしれないのに
天野さんの気持ちには 私には分からないけれど
その勇気というか 強い決心にあらがうことができない

うまく 言葉にできないけれど
博物館に行って 歴史が知れて とてもになりました

⑯ 16:00 珈琲 山口 到着

※閉店時間ギリギリでしたが 電話をして行ったので 大丈夫でした！！



夕方 杉の鳥鳴
「野鳥」も 美しい場所でした☆



客用車のある外観



↑ 店内の様子
(他にもお茶漬けで 全体の撮影はわけていた)
※店内は 外観と違い リフォームしてあり
おしゃべり 落ち着く空間でした



お冷のかわりに 水出しコーヒーができました



自家焙煎のコーヒーは メニューがたくさんあり美味しかったです！
まずは ブレンドコーヒーは 一般と美味しく感じました
※10年もの古民家です いたたコーヒーは 一般と美味しく感じました
にりがなく なめらかなコーヒーで 美味しかったです(^^)

※ガトーショコラは サービスでした



もう お店もほとんど 閉まっており
ゆっくり歩きながら 月を眺めたいです



お店の看板や バス停があり
他のお店にも 行ってみようと思います！

16:40 月の離れを見る



夏は 「だんごあん」に
バスで行ってみるのも 楽しそう！ など考えていました(笑)
※月の離れから 家族でわざわざバスで行くのも良さそう

⑰ 17:08 ハトマエ屋 到着



※店内は お菓子など
お土産も 沢山ありました



ハトマエ屋
-クッキー生地
-パイ生地
↑ 2種類あり
クッキー生地は 売り切れてた

パイ生地は
残り2個でしたGET！



パイは 薄い生地でもっちり
カスタードクリームは
濃厚だけど 甘すぎず
軽い感じで 美味しかったです！

秋月散策 まとめ／感想など

①町全体が「プラズマクラスター」(空気清浄機)

②町の基盤に 歴史が感じられる

③表裏の島 昔ながらの町並みが見えてくる

④桜の咲いた 杉の鳥鳴

⑤秋月の歴史を知れば知るほど その場所に行ってみると興味が増える

⑥秋月の歴史を知れば知るほど その場所に行ってみると興味が増える

⑦次回は 久野邸の中を見たいのと
「あきづきの湯」や レストラン 「陶楽」も行ってみたい
その他 体験(浴衣着たり 陶芸 草木染め 手織り和紙作り)や
「だんごあん」 「御膳屋 ちき」も行ってみたい

これから 始めて行く方は
ぜひ！ 秋月の名所などを 知ってほしいと思います！！